

戦争と労働法制解体に反撃を！

# 十一月東京―ソウル国際共同行動の呼びかけ

闘つ労働組合の全国ネットワークをつくろう、と

訴えて開催してきた十一

月労働者集会は、今年で

十九回目を迎えます。

始まりは一九九八年五

月二八日、国鉄一〇四七

名解雇撤回闘争に下され

た反動判決でした。戦後

最大の労働運動解体攻撃

と言われた国鉄分割・民

営化―国家ぐるみの不当

労働行為を正当化し、法

的責任はJRには及ばな

いと断じたのです。"こ

んなことがまかり通った

ら、組合つぶしも首切り

もやりたい放題になる"

という危機感と怒りが私  
たちを結びつけました。

その闘いは、二〇〇三

年イラク戦争を契機に、

労働者の国際的な連帯闘

争に発展しました。そし

て今年、本集会はさらに

大きく飛躍しようとして

います。

ともに闘ってきた韓国・

民主労総ソウル地域本部

から、「六日の東京と、

翌週にソウルで開かれる

労働者大会をひとつの連

続した行動として世界に

発信しよう」との提案が

行なわれ、「韓日労働者  
から世界の同志たちへ！」

の呼びかけを発すること

になったのです。世界を

覆う新自由主義攻勢、東

北アジアで高まる戦争の

危機に対し、十一月集会

を全世界の労働者の共同

行動に発展させよう。

安倍政権は改憲と戦争

に向けて突き進んでいま

す。さらに、「働き方改

革は安倍内閣の次の三年

間の最大のチャレンジ」

と語り、「正社員ゼロ・

解雇自由」社会をつくら

の歴史的転換攻撃を進め  
ています。それは労働運  
動の解体を狙うもうひと  
つの改憲攻撃です。

世界中で闘いの炎が燃  
え上がっています。韓国・

民主労総は、執行部の多

くを獄中に奪われながら、

パククネ政権の労働大改

悪に対し一年以上にわた

るゼネストを闘いぬいて

います。フランスでも労

働法制改悪への五カ月

に及ぶゼネストが闘われま

した。戦争・新自由主義・

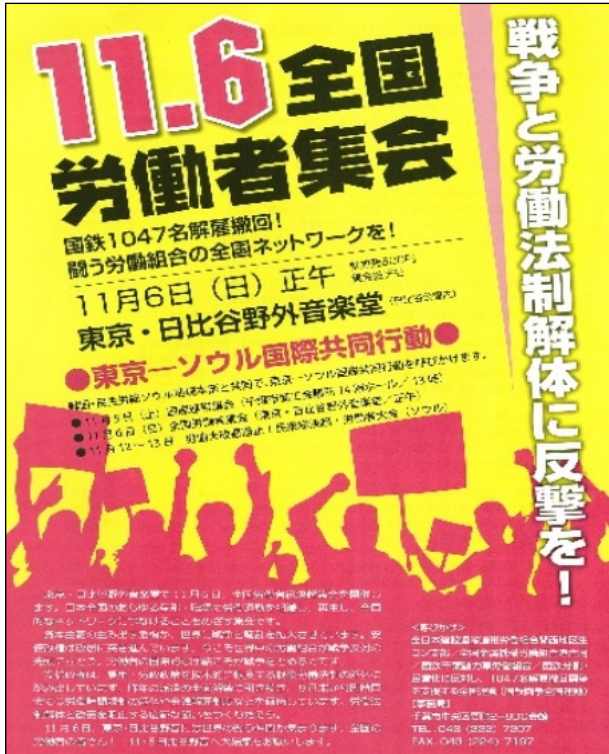
労組破壊攻撃との闘いが、

全世界の労働者の共通課

題になっています。

福島原発事故や戦争法

組織を強化拡大し、階級的労働運動の発展をめざそう！



強行に対し国会前を埋め  
 尽くした怒りの声、沖繩  
 の闘いは、日本でも時代  
 への危機感と怒りが社会  
 に満ち溢れていることを  
 示しました。国鉄分割・  
 民営化攻撃によって一旦  
 は打ち砕かれた労働運動  
 を再生させようと訴え続

けてきた努力が、いよいよ  
 時代と噛み合うときが  
 きたのです。  
 私たちは、昨年六月の  
 最高裁決定で、国鉄分割・  
 民営化攻撃の根幹をなす  
 職員の選別基準が不当労  
 働行為意思の下に作られ

ていたことを明らかにさ  
 せました。しかも、それ  
 を指示していたのはJR  
 設立委員長だったのです。  
 「JRに法的責任なし」  
 は全くのウソでした。国  
 鉄分割・民営化は国家的  
 不当労働行為だったので  
 す。  
 いよいよ反撃に立つと  
 きです。国境をこえた労  
 働者の団結で改憲と戦争  
 を止めよう。労働法制解  
 体を許すな。国鉄一〇四  
 七名解雇撤回。甦れ! 労  
 働組合、取り戻そう! 団  
 結。あらゆる職場に闘う  
 労働組合をつくろう。

## 11・6東京 11・12ソウル国際共同行動の概要

- 11月5日(土) 国際連帯集会(千葉市商工会議所14階ホール/13時)
- 11月6日(日) 労働者集会(東京・日比谷野外音楽堂/正午)
- 11月12日(土)~13日(日) 労働大改悪阻止! 民衆総決起・労働者大会(ソウル)

組織を強化拡大し、階級的労働運動の発展をめざそう!